

手塚運輸のSDGs活動

～SDGsを通じて、よりよい社会・魅力ある会社を目指して～

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



持続可能な開発目標 (SDGs)について

SDGs とは

SDGs (Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標)は、「誰一人取り残さない (leave no one behind)」持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。2015年の国連サミットにおいて全ての加盟国が合意した「持続可能な開発のための2030アジェンダ」の中で掲げられました。2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されています。



SDGs の構造

17のゴールは、①貧困や飢餓、教育など未だに解決を見ない社会面の開発アジェンダ、②エネルギーや資源の有効活用、働き方の改善、不平等の解消などすべての国が持続可能な形で経済成長を目指す経済アジェンダ、そして③地球環境や気候変動など地球規模で取り組むべき環境アジェンダといった世界が直面する課題を網羅的に示しています。SDGsは、これら社会、経済、環境の3側面から捉えることのできる17のゴールを、統合的に解決しながら持続可能なよりよい未来を築くことを目標としています。

人間の安全保障との関連性

我が国は脆弱な立場にある一人一人に焦点を当てる「人間の安全保障」の考え方を国際社会で長年主導してきました。「誰一人取り残さない」というSDGsの理念は、こうした考え方も一致するものです。

SDGs 達成に向けて

2019年9月に開催された「SDGサミット」で、グテーレス国連事務総長は、「取組は進展したが、達成状況には偏りや遅れがあり、あるべき姿からはほど遠く、今、取組を拡大・加速しなければならぬ。2030年までをSDGs達成に向けた『行動の10年』とする必要がある」とSDGsの進捗に危機感を表明しました。

2020年、新型コロナウイルス感染症が瞬く間に地球規模で拡大したことからも明らかのように、グローバル化が進んだ現代においては、国境を越えて影響を及ぼす課題に、より一層、国際社会が団結して取り組む必要があります。

SDGs達成に向けた道のりは決して明るいものではありません。だからこそ、「行動の10年」に突入した今、私たち一人ひとりにできることをしっかりと考え、一歩踏み出す姿勢が求められています。

SDGs の特徴

前身のMDGs (Millennium Development Goals : ミレニアム開発目標)は主として開発途上国向けの目標でしたが、SDGsは、先進国も含め、全ての国が取り組むべき普遍的(ユニバーサル)な目標となっています。(図1)

しかしながら、これらの目標は、各国政府による取組だけでは達成が困難です。企業や地方自治体、アカデミアや市民社会、そして一人ひとりに至るまで、すべてのひとりの行動が求められている点がSDGsの大きな特徴です。

まさにSDGs達成のカギは、一人ひとりの行動に委ねられているのです。

(図1)



持続可能な開発目標 (SDGs) の詳細

	目標1【貧困】 あらゆる場所あらゆる形態の貧困を終わらせる		目標2【飢餓】 飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養の改善を実現し、持続可能な農業を促進する
	目標3【保健】 あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する		目標4【教育】 すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する
	目標5【ジェンダー】 ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児のエンパワーメントを行う		目標6【水・衛生】 すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する
	目標7【エネルギー】 すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的なエネルギーへのアクセスを確保する		目標8【経済成長と雇用】 包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する
	目標9【インフラ、産業化、イノベーション】 強靱(レジリエント)なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る		目標10【不平等】 国内及び各国家間の不平等を是正する
	目標11【持続可能な都市】 包摂的で安全かつ強靱(レジリエント)で持続可能な都市及び人間居住を実現する		目標12【持続可能な消費と生産】 持続可能な消費生産形態を確保する
	目標13【気候変動】 気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる		目標14【海洋資源】 持続可能な開発のために、海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する
	目標15【陸上資源】 陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する		目標16【平和】 持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する
	目標17【実施手段】 持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する		

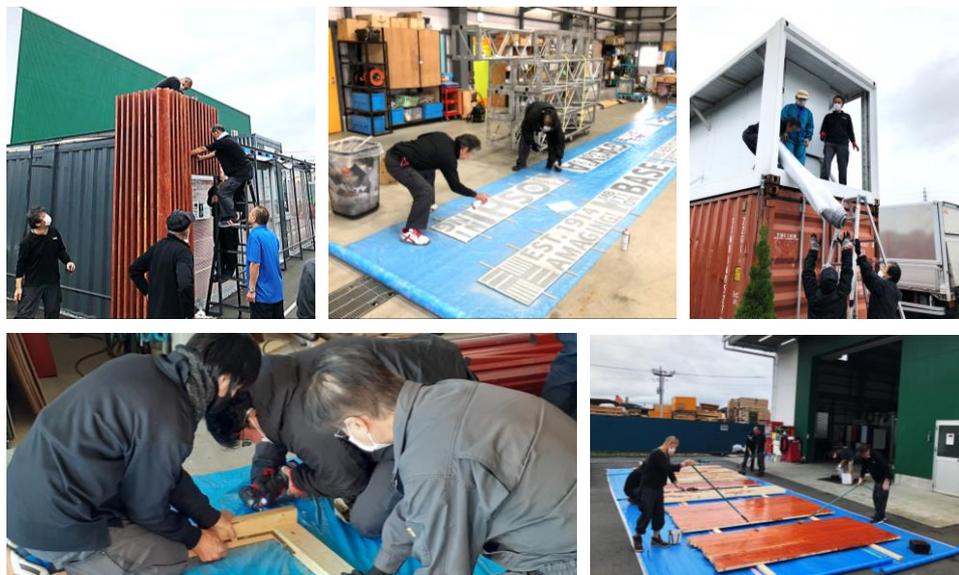


手塚運輸株式会社

手塚運輸株式会社は、創設107年（昭和28年創業）になる歴史・信頼・実績のある運送会社です。

私たちは「運送」と「イベント」という2つの事業を組合せ、安全で魅力的な楽しい事業を提供しています。長年の経験と実績から得とくした「運送ネットワーク」を活かしつつ、お客様からの高いご要望にお応えする為に、「高品質輸送」「安全運行マネージメント」「ワンストップサービス」を重視した業務を行っております。

私たちは「運送」を通じて、安全・安心な未来提供をすることを経営理念に掲げ、「運送業」という一般的な運送イメージの脱却を図り、先進性のある事業を展開していきます。その一つとして「イベント事業」と組み合わせ、次世代の「運送事業」を目指します。そして、「社会に活かし活かされ精神」を忘れず、働くことの楽しさを追求し、勇気と元気を与える会社として、独自性のある企業を目指し、仕事の面白さを追求していきます。SDGsは、全世界の共通目標である「誰一人取り残さない」という理念の上で、取り組まれています。手塚運輸株式会社としても、その理念・実現に向けた取り組みを進めることで、SDGsの掲げる持続可能な社会の実現に寄与できるのではないかと考えております。



「誰一人取り残さない」活動

手塚運輸株式会社では、昨今のコロナ禍で母体である輸送事業が滞り、ドライバーの収入減が生じました。そこで、SDGsのテーマである「誰一人取り残さない」の理念を促進すべく、「KOSHIGAYA BASE」と題して、他事業部（イベント事業部）との社内協力活動の一環として越谷事業所の全体改修を進めています。日頃、ドライバーとして活躍している輸送部ドライバーを中心に作業を遂行し、「和モダン」をテーマにしたスタイリッシュで居心地の良い空間づくりをしています。部署・業務の枠を超え、今を一緒に乗り越える働きかけと、その対価として、ドライバーへの賃金確保の動きをしています。



3 すべての人に健康と福祉を



5 ジェンダー平等を実現しよう



8 働きがいも経済成長も



10 人や国の不平等をなくそう



17 パートナーシップで目標を達成しよう





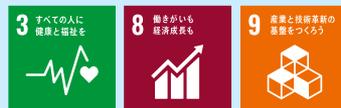
地域社会貢献の取り組み

「子ども110番の家」の登録

手塚運輸株式会社では、越谷市や自治体が推進する「子ども110番の家」運動への協力をしています。近隣住民の子どもたちを犯罪から守るため、地域社会への貢献活動の一環として、積極的な取り組みをしています。子どもがトラブルに巻き込まれそうになった時には、一時保護と110番通報等の対応を実施できる体制を整え、社員全員への周知、意識の高揚を図っています。

- 「子ども110番の家」看板の掲示
- 事件・事故に遭い、駆け込んできた児童・生徒の救済活動（110番通報・自動の保護者への連絡・学校への連絡）
- ケガ等の救済（応急手当・119番通報など）

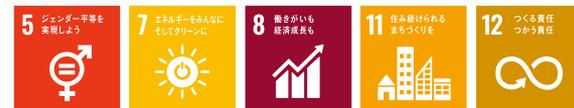
●PTA連合会（出羽小学校PTA）「子ども110番の家」地域安全協力者申請



シルバー人材の積極的採用の取り組み

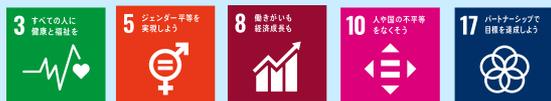
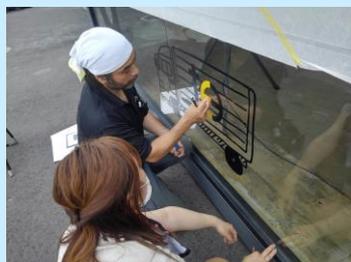
「すべての人に働きがいと健康」

手塚運輸株式会社では、高齢者がそのキャリア・経験を活かし、いつまでも元気に無理なく働ける環境作りを積極的に行っています。働くことは、健康維持の向上に大きく比例すると考えており、働くことで生きがいを得ると同時に、社会貢献を可能にします。また、少子化の影響により人手不足の深刻化が進む地域社会では、高齢者が働き手となることで人手不足の課題が軽減されます。今後も、地域経済の活性化と成長につながり、「働きがいと健康」を支える活動の一環として、その充実に貢献していきます。



産業廃棄物振分の取り組み

手塚運輸株式会社では、リデュース・リユース・リサイクルの「3R」活動を推奨しています。廃棄処分する前段階で、再生利用できるか否かの判断を心がけ、資源消費や廃棄物の発生を常に意識し、環境や社会に配慮した廃棄物処理に積極的に貢献しています。



女性活躍推進の取り組み

手塚運輸株式会社では、各部署で女性の採用を積極的に努めています。「運送会社」＝「男性」というイメージがある中、女性ならではの、感性を活かし業務に従事していただく事で、清潔感のある華やかな空間作りと、スマートで丁寧な業務対応を目的にした、社会貢献活動にチャレンジしています。男女問わず、仕事を通じてスタッフ一人一人が生き生きと成長できるように働きかけ、能力開発の取り組みを行い、長く安心して働ける体制を作っています。そのために女性の活躍推進を重要な経営課題と捉え、女性の就業継続をサポートしています。



社内環境の取り組み

手塚運輸株式会社の社訓には「社員ひとり一人が安心して働くことができ、自己の成長を楽しむことが出来る環境作りに努める」と掲げ、何よりも従業員の働く意識を大切にしています。モチベーションを確保する動きとして、定期的にリニューアルするスタッフユニフォームの衣替えや、居場所でもある事業所のデザイン改修など、社内環境整備に積極的に取り組んでいます。また、専門性の高い現場において、大型免許・牽引免許首取得など積極的免許取得制度を整え、技術向上・安全配慮に努めています。